学校番号	４０８

平成 31 年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。

・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞に創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート レポート 鑑賞活動の様子	ワークシート アイディアスケッチ 作品 レポート	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術とは	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション ・教科書鑑賞 ・静物スケッチ	 ○ ○ ○	 ○	 ○	 ○ 	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:スケッチの目的を理解し、ペンの特性を生かして表現している。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。	学習活動の様子 ワークシート 制作の様子 作品
	構成デッサン	【絵画・彫刻】 ・鉛筆画	○	○	○		a:自由にイメージを広げ、表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:自分のイメージを表現できるよう、工夫して表現の構想を練っている。 c: 鉛筆の特性を生かして表現している。	制作の様子 ワークシート 作品
	イメージ立体	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・立体造形 ・相互鑑賞	 ○ ○	 ○ 	 ○ 	 ○	a:アイデアからイメージを広げ、表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:自分のイメージを表現できるよう、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:材料、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容

2学期	夏休みの宿題	【鑑賞】 ・展覧会鑑賞 【映像メディア表現】 ・作品鑑賞	 ○ ○			 ○ ○	a:他者の表現に関心をもち、その表現意図やメッセージを感じ取ろうとする。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	ワークシート
	平面デザイン	【デザイン】 ・視覚伝達デザイン	○	○	○		a:イメージを分かりやすく視覚的に伝えることに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。	制作の様子 ワークシート 作品
	版画	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・版画 ・相互鑑賞	 ○ ○	○	○	 ○	a:版画の特性をいかして表現することに関心を持ち、表現活動に主体的に取り組もうとしている。 b:自分のイメージを表現できるよう、工夫して表現の構想を練っている。 c:版や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 作品 ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容
3学期	静物画	【絵画・彫刻】 ・水彩画	 ○		 ○		a:絵の具や道具の特性を理解し、意図に応じた表現を追及しようとしている。 c:モチーフをよく観察し、光と色彩、空間との関係にも理解を深め、表現を工夫している。	制作の様子 作品 ワークシート